

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成28年 9月30日更新

事務事業名		都市公園総括型管理事業				☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連						
総合計画体系	政策	2	緑豊かな環境と共生するまちづくり				所属部	事業部	課長名	中島 眞由美		
	施策	9	住環境の充実				所属課	都市計画課	担当者名	谷口 大介		
	施策の柱	26	公園など身近な住環境の整備				所属班	都市計画班	(内線)	2234		
予算科目		会計一般	款8	項4	目2	事業連番10139	根拠法令	都市計画法・都市公園法・都市公園条例・施行規則			成果優先度評価結果	⑧
								コスト削減優先度評価結果			①	
終了、開始年度		☐ 27年度で終了 ☐ 27年度から開始				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度 (~ 年度)					

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	都市公園(弁天山公園・妙泉寺公園・中央運動公園)について維持管理する事業であり、事業の効率化を図るため近隣公園維持管理事業(竹迫城跡・蛇ノ尾・飯高山・元気の森)公園との統合を図る。主なものとして、管理組合や市シルバー人材センターへ草刈、樹木の剪定・消毒、清掃、点検を総括的に委託している事業である。
【業務の流れ】	委託費積算・委託者選定・決定・契約・打合せ・検査・支払い
【主な予算費目】	11需用費 12役務費 13委託料 15工事請負費
【意見や要望】	特になし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
①手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動) (DO) シルバー人材センターと管理内容の打合せを行い契約。委託費積算・委託者選定・決定・契約・打合せ・検査・支払い事務		28年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN) シルバー人材センターと管理内容の打合せを行い契約。委託費積算・委託者選定・決定・契約・打合せ・検査・支払い事務
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由
⇒ ア:維持管理を行った公園	箇所	委託料、工事請負費、備品購入費の減
⇒ イ:		
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等公園利用者	②対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
	⇒ ア:公園数	箇所
	⇒ イ:	
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)適正に管理できる安全快適に利用できる	③成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
	⇒ ア:苦情・要望数	件
	⇒ イ:	
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠 苦情要望の件数は管理状況を示すバロメータとしても有意義であると考えたため		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費 の推移		単位	25年度 実績(決算)	26年度 実績(決算)	27年度 目標(当初予算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	29年度 予定	30年度 見込	31年度 見込	
① 活動指標	ア イ	箇所	7 -----	7 -----	7 -----	7 -----	7 -----	7 -----	7 -----	7 -----	
② 対象指標	ア イ	箇所	7 -----	7 -----	7 -----	7 -----	7 -----	7 -----	7 -----	7 -----	
③ 成果指標	ア イ	件	23 -----	12 -----	30 -----	23 -----	30 -----	30 -----	30 -----	30 -----	
投資 入費 量	事業 費 内 訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円				850	1,000			
		地方債	千円								
		その他	千円	140		325		185			
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	36,444	38,912	25,503	23,335	20,827	21,827	21,827	21,827
		(A)のうち指定経費	千円	36,584	38,912	25,828	24,185	22,012	21,827	21,827	21,827
		(A)のうち時間外、特勤	千円	38	38	38	38	38	42	42	42
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	人件 費	正規職員従事人数	人	4	4	2	4	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	770	850	350	840	350	350	350	350
(B)人件費計		千円	3,067	3,386	1,394	3,118	1,394	1,394	1,394	1,394	
トータルコスト(A)+(B)		千円	39,651	42,298	27,222	27,303	23,406	23,221	23,221	23,221	

事務事業名	都市公園総括型管理事業	所属部	事業部	所属課	都市計画課
-------	-------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部（CHECK）

*原則は27年度的事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒【原因】
	②28年度目標達成見込み	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 ☐ 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 適正に管理されているため
有効性評価	③成果の向上余地	☐ 向上余地がある ⇒【理由】 ☒ 向上余地がない ⇒【理由】 限られた予算・人員でおこなっており、向上余地はない
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	☐ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ☒ 他に手段がない ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業はない
効率性評価	⑤事業費の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 現時点でシルバー人材センターを活用するなどしており削減は難しい。ボランティア活動が増えても施設の老朽化などに必要なコストはかかる。削減を図るには、樹木や施設の撤去廃止が必要であるが利用者には不便となり既存公園全体の廃止はむずかしいので維持は必要である
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 最小限の人員と時間で行っている
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 公園は誰でも利用が可能である
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】 一部地域住民で行える作業については行っている。

3 評価結果の総括（CHECK）

市シルバー人材センター・地域住民に業務委託し管理を適正に行った。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（ACTION）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

☐廃止

☐休止

☐目的再設定

☐事業統廃合・連携

☐事業のやり方改善（有効性改善）

☐事業のやり方改善（効率性改善）

☐事業のやり方改善（公平性改善）

☒現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）

(2) 改革・改善による期待成果

(廃止・休止の場合は記入不要)

		コスト		
		削減	維持	増加
成果	向上			
	維持		○	
	低下			

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策